

2023年度 日臨技臨床検査精度管理調査

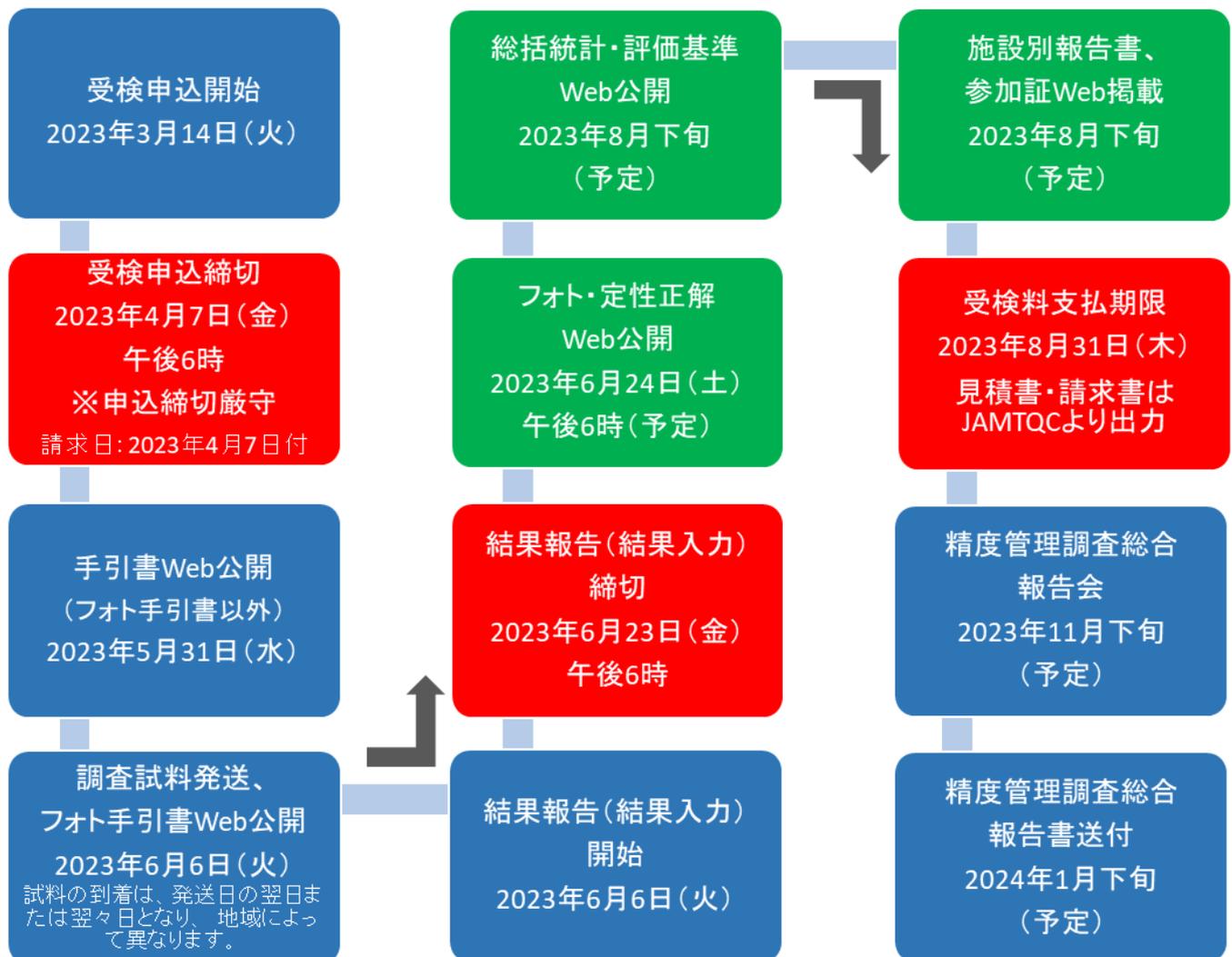
実施要領

当会が実施する「日臨技臨床検査精度管理調査」は、臨床検査の全分野を網羅する国内唯一の外部精度管理調査であり、4,400を超える参加施設があります。平成30年12月より施行された改正省令（平成30年厚生労働省令第93号）においても、当会の精度管理調査は、受検に努めることとされている外部精度管理調査（改正後医療法施行規則第9条の7の2第2項関係）の受検先として推奨されているところです。

当会では、単に精度管理調査の実施にとどまらず、是正・サポートも含めた検査室の品質保証施設認証制度による総合臨床検査品質保証体制の構築も視野に入れております。

受検を希望されるご施設は、以下に記載されている説明をご熟読の上、お申込みくださるようお願いいたします。なお、お申込みできる期間、および申込数には制限がありますのでご注意ください。

I. 調査実施日程(予定)



II. 受検番号および受検料

受検コースは、1～13、S1、S2の15コースに分かれています。

1～13およびS1、S2の受検番号より、申込みを希望する番号を選択してください。

ただし、受検項目が重複する受検番号の組み合わせは選択することができません。

(例：1番と11番、2番と3番、4番と5番 等)

| 受検番号 | 受検項目 | 受検料 (税込) |
|------|--|-------------|
| 1 | 基本項目 (①臨床化学、②免疫血清、③血液、④一般) | 24,444円 |
| 2 | 微生物A (グラム染色、フォトサーベイなど) | 4,074円 |
| 3 | 微生物B (グラム染色、細菌同定2種、細菌薬剤感受性2種、フォトサーベイなど) | 14,259円 |
| 4 | 輸血A (ABO血液型、RhD血液型) | 15,277円 |
| 5 | 輸血B (ABO血液型、RhD血液型、不規則抗体スクリーニング、不規則抗体同定、試験管法による凝集反応、フォトサーベイ) | 18,333円 |
| 6 | 遺伝子A (結核菌群定性) | 12,222円 |
| 7 | 遺伝子B (HCV定量、HBV定量) | 16,296円 |
| 8 | 生理 | 2,037円 |
| 9 | 細胞 | 2,037円 |
| 10 | 病理 | 2,037円 |
| 11 | 1 + 3 + 5 + 8 + 9 + 10 | 57,037円 |
| 12 | 11 + 6 | 65,184円 |
| 13 | 11 + 6 + 7 | 81,481円 |
| S1 | 免疫血清 (甲状腺項目：TSH、FT4) | 13,200円 |
| S2 | 遺伝子 (SARS-CoV-2遺伝子核酸増幅) | 7,000円 |

Ⅲ. 受検項目

貴施設で自ら実施している検査項目のみ受検することができます。

※外部に委託している検査項目は受検できません。

| 1. 基本項目 | | オプション項目 |
|--------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|
| ① 臨床化学 | ② 免疫血清 | 2. 微生物A |
| グルコース(Glu) | フェリチン | グラム染色 |
| 総ビリルビン(TB) | AFP | フォトサーベイ等 【設問文からの菌推定など】 |
| 直接ビリルビン(DB) | HBs抗原(定性・定量) | 3. 微生物B |
| ナトリウム(Na) | HCV抗体(定性・定量) | グラム染色 |
| カリウム(K) | 梅毒TP抗体(定性・定量) | 細菌同定2種 |
| クロール(Cl) | CEA | 細菌薬剤感受性2種 |
| カルシウム(Ca) | PSA | フォトサーベイ等 【設問文からの菌推定など】 |
| 無機リン(IP) | β2マイクログロブリン(β2M) | 4. 輸血A |
| 鉄(Fe) | リウマトイド因子(RF)定量 | ABO血液型 |
| マグネシウム(Mg) | ③ 血液 | RhD血液型 |
| 総蛋白(TP) | ヘモグロビン濃度 | 5. 輸血B |
| アルブミン(Alb) | 血小板数 | ABO血液型 |
| 尿素窒素(UN) | 白血球数 | RhD血液型 |
| クレアチニン(Cre) | 赤血球数 | 不規則抗体スクリーニング |
| 尿酸(UA) | 平均赤血球容積(MCV) | 不規則抗体同定 |
| 総コレステロール(TC) | ヘマトクリット値 | 試験管法による凝集反応 |
| 中性脂肪(TG) | プロトロンビン時間 | 机上問題(抗体同定) |
| HDL-コレステロール(HDLC) | 活性化部分トロンボプラスチン時間 | 6. 遺伝子A |
| LDL-コレステロール(LDLC) | フィブリノゲン量 | 結核菌群(TB)定性 |
| アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ(AST) | フォトサーベイ等 【血液像、その他】 | 7. 遺伝子B |
| アラニンアミノトランスフェラーゼ(ALT) | | C型肝炎ウイルス(HCV)定量 |
| アルカリホスファターゼ(ALP) | ④ 一般 | B型肝炎ウイルス(HBV)定量 |
| 乳酸デヒドロゲナーゼ(LD) | 尿蛋白(定性) | 8. 生理 |
| クレアチンキナーゼ(CK) | 尿糖(定性) | フォトサーベイ 【心電図、超音波、神経生理、呼吸機能、聴覚】 |
| γ-グルタミルトランスフェラーゼ(GGT) | 尿潜血(定性) | 9. 細胞 |
| アミラーゼ(AMY) | 便中ヒトヘモグロビン(定性・定量) | フォトサーベイ 【婦人科、呼吸器、その他】 |
| コリンエステラーゼ(ChE) | フォトサーベイ等 【尿沈渣、脳脊髄液、寄生虫、その他】 | 10. 病理 |
| 尿グルコース(uGlu) | | フォトサーベイ等 【病理標本作製技術、その他】 |
| 尿蛋白(uPro) | | S1. 免疫血清(甲状腺項目) |
| 尿クレアチニン(uCre) | | 甲状腺刺激ホルモン(TSH) |
| ヘモグロビンA1c(HbA1c)※NGSP値 | | 遊離サイロキシシン(FT4) |
| C反応性蛋白(CRP) | | S2. 遺伝子(SARS-CoV-2遺伝子) |
| 免疫グロブリンG(IgG) | | SARS-CoV-2遺伝子(核酸増幅) |
| 免疫グロブリンA(IgA) | | |
| 免疫グロブリンM(IgM) | | |

IV. 受検申込み方法 ※申込み締切り後は、受付できません。

1. 申込みにあたって

本精度管理調査はWebを介してのみ受検、申込み頂いております。

精度管理調査のWebサイトに入るためには、「施設番号」、および「施設パスワード」が必要となります。当会登録施設には、「施設番号」、「施設パスワード」、および「実施要領」を2023年3月14日（火）に郵送いたします。なお、この「実施要領」は日臨技ホームページ、JAMTQC 参加施設向けシステムにも掲載しております。

※お申込みには、当会に施設登録が必要となります。

2. 申込み方法

当会のホームページ <https://www.jamt.or.jp/> より、トップページの上段左から2番目のバナー



をクリックし、『JAMTQC 参加施設向けシステム』から施設番号と

施設パスワードを入力してログイン ⇒ 『事務メニュー』 ⇒ 『精度管理事業』を選択してお申込みください。

なお、画面右上に『入力ガイド』を掲載していますので、ご参照ください。

※試料は充分数用意していますが、申込期間内であっても受検申込数が試料準備数に達した場合は、その時点で受付を終了します。

※申込み受付終了後の申込み内容の変更、キャンセル等は一切お受けできません。

3. 受検申込み期限

2023年3月14日（火）午前10時 ～ 4月7日（金）午後6時 まで

V. 受検料の支払いについて

受検料の振込期限 : 2023年8月31日（木）厳守

※請求書の発行日は、受検申込締切日の2023年4月7日付となります。

受検料の支払方法 : 払込票（コンビニ及び郵便局払い）

※2023年度より、受検料の支払方法が「銀行振込」から「払込票」に変更となります。受検料の支払方法にご注意ください。

払込票は、精度管理調査申込画面『受付入力』⇒『請求先』にご入力された住所、担当者宛に郵送でお送りします。申込終了後の修正等はできませんので、ご入力内容にお間違いがないことをご確認いただき、お申込みをお願いします。

また、請求書の出力は従来とおり各施設でお願いします。出力方法は、JAMTQC システムにログイン ⇒ 『事務メニュー』 ⇒ 『精度管理事業』 ⇒ 『請求書』から出力できます。

以下の事項にご留意ください。

- 1) 「見積書」、「納品書」、「請求書」は、受検申込み締切日以降に『事務メニュー』から打ち出し可能となりますので、必要な場合は印刷してご使用ください。当会にて、受検料の入金確認後より領収書の印刷が可能となります。

- 2) 当会から発行いたします「見積書」、「納品書」、「請求書」などの信憑書類について、発行日の変更、押印等の対応はいたしません。ご承知おきください。当会では、申込確定日（締切日）を請求日としています。

VI. 日臨技からのお願い

◇調査データの第3者への提供について

この精度管理調査の集計結果は、各都道府県、支部、経営主体別技師会などより提供の依頼があった場合や、担当役員・委員が必要と判断した場合に、当会執行理事会にて、そのデータ利用目的の妥当性を審議した後に、これを提供することがあります。また、不良評価に対してサポート事業の目的で、都道府県技師会へ情報を提供し、検査の質向上のためフォローアップ対応を実施することもあります。また、当会の臨床検査データ標準化事業の解析に使用することもありますので申し添えます。

◇メールアドレスのご登録のお願い

精度管理調査期間中に緊急で大切なお知らせ等は、申込み時に登録されたメールアドレス宛にお送りすることがあります。必ず受信可能なメールアドレスのご登録をお願いします。また、期間中はJAMTQCトップメニューのお知らせ、メールの確認を定期的にお願ひします。

◇評価について

評価は、指導改善を目的とし4段階での評価（評価A・B・C・D）とします。
具体的な評価方法については、施設別報告書に記載します。

◇注意事項

1. 本精度管理調査の申込みと回答は、Webからのみです。

『Webからの申込みと回答』が不可能な場合は、この調査に受検することができません。
動作確認サイトをアップしています。画面右上にPDFで掲載している『参加施設向けシステム動作確認ガイド』を参照のうえ、動作確認を必ず行ってください。

《JAMTQCサイト》

当会ホームページ (<https://www.jamt.or.jp/>) トップページバナー  ⇒ JAMTQC 参加施設向けシステム ⇒ 左下 動作確認用サイトはこちら

2. 調査の手引書、フォトサーベイ集はWeb画面に掲載しますので、必要なページをご覧ください。当会から印刷物やCD-R等での配付はありません。
3. 施設別報告書、総括統計表、参加証は、2023年8月末頃にWeb画面へ掲載する予定です。また、参加証は、総合報告書の送付時に印刷したものを同封します。
施設別報告書と総括統計表は、当会から印刷物としての配付はありません。
4. 施設内内部精度管理調査データの入力にご協力ください（別送付資料参照）。

VII. お問い合わせ先

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 事務局
〒143-0016 東京都大田区大森北4-10-7 Mail: jamt-survey@jamt.or.jp

※お問い合わせはmailでお願いします。